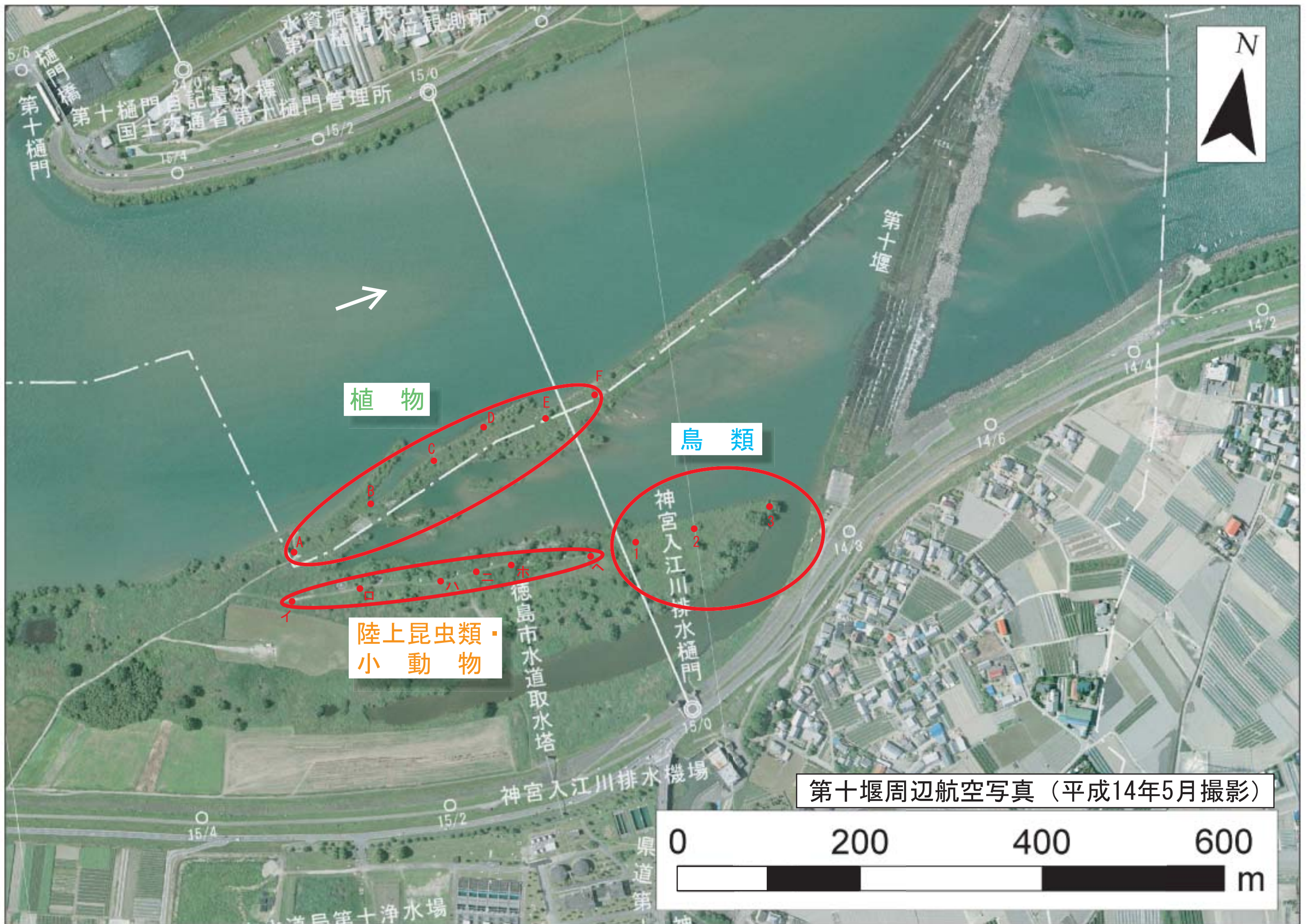


第十堰環境調査公開調査 配布資料



平成16年10月31日（日）

国土交通省 四国地方整備局
徳島河川国道事務所



●植物

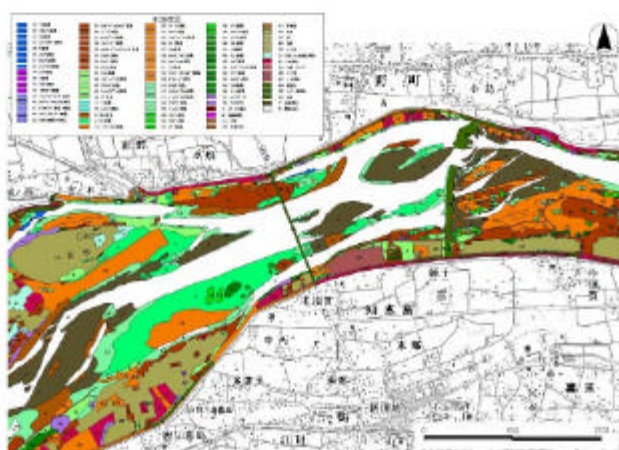
・植物相調査

調査区域における植物相の把握のため、調査範囲内を広範囲に踏査し、出現する植物種を目視により確認し、種名を記録します。現地での同定が困難な植物については、標本を採取後、同定します。



・植生図作成調査

最新の空中写真から植生判読を行い、植生図の下図作成後、現地に持参し、堤防等の見通しのよい場所から眺望し、随時、踏査して、相観および優占種により群落区分を行い、植生図を作成します。



● 鳥類

調査区域における鳥類相の把握のため、一箇所に留まって鳥を記録する定点記録法、一定の速度で歩行しながら鳥を記録するラインセンサス法によって調査を行います。

あわせて、調査範囲内を任意に踏査し、「繁殖の場、場」として利用されているかどうかを確認・記録します。



定点記録法



ラインセンサス法

鳥類調査票

調査地点			
調査年月日	平成	年	月 日 (曜日)
調査方法	ラインセンサス法 ・ 定点記録法 ・ 任意観察 ・ その他 ()		
調査時間	:	~	:
観察幅等	m x	m	m ² 主な環境概要:
気象等状況	天候:	気温:	~ 風の方向と状況 :
調査者			

時間	確認種	個体数	確認方法	確認環境	雌雄等	備考
1	:					
2	:					
3	:					
4	:					
5	:					
6	:					
7	:					
8	:					
9	:					
10	:					
11	:					
12	:					
13	:					
14	:					
15	:					
16	:					
17	:					
18	:					
19	:					
20	:					
21	:					
22	:					
23	:					
24	:					
25	:					
26	:					
27	:					
28	:					
29	:					
30	:					
31	:					
32	:					
33	:					
34	:					
35	:					
36	:					
37	:					
38	:					
39	:					
40	:					
41	:					
42	:					
43	:					
44	:					
45	:					
46	:					
47	:					
48	:					
49	:					
50	:					

確認方法は、以下のとおりとする。 E:目視 ,S :さえずり,C 地鳴き ,D:ドラミング

●小動物

・目撃法・フィールドサイン法

調査範囲内を任意に踏査し、生体の目撃や足跡、食痕、糞、脱皮殻などの確認により、生息種を把握します。確認した生体およびフィールドサインは、大きさ、色などの特徴を確認地点の様子とともに調査票に記録し、写真撮影を行います。また、夜間、自動撮影装置による確認調査もあわせて行います。



調査状況



無人撮影装置

・トラップ法

目撃、フィールドサインによる確認が困難であるジネズミ類、ネズミ類を対象としてラットトラップ調査を行います。

このほか、モグラ類などを対象としたモグラトラップ調査もあわせて行います。



シャーマントラップ



モグラトラップ

小動物トラップ法調査票 1

現地調査様式 3

地建 都道府県名 四国地方整備局	事務所 部局名 徳島河川国道事務所	水系名 吉野川	河川名 吉野川	調査年度 2004
---------------------	----------------------	------------	------------	--------------

調査 地区	調査回数	季節	調査年月日	河川名 市区町村名	全体調査地区									
	地区番号	地区名												
	距離	河床勾配												
	高水護岸の状況	左岸：護岸（有・無）・植生（有（ ）・無（ ）） 右岸：護岸（有・無）・植生（有（ ）・無（ ））												
	低水護岸の状況	左岸：護岸（有・無）・植生（有（ ）・無（ ）） 右岸：護岸（有・無）・植生（有（ ）・無（ ））												
	堤外地の状況	池：有（ m ² ）・無		ワンド：有（ m ² ）・無	湧水：有（ m ² ）・無									
		河原：有・無 中洲：有・無 河川横断施設の有無：												
	左岸 右岸	沈水・浮葉	草地	低木林	高木林	裸地	竹林	植林地	水田	畑	グラウンド芝地等	水面	市街地	その他（ ）
	堤内地の状況	沈水・浮葉		草地	低木林	高木林	裸地	竹林	植林地	水田	畑	グラウンド芝地等	水面	市街地

調査 状況	設置日	設置日時	時刻	天候	風の状況	無・弱・中・強	気温
	1日目	見回り日時	時刻	天候	風の状況	無・弱・中・強	気温
	2日目	見回り日時	時刻	天候	風の状況	無・弱・中・強	気温
	3日目	見回り日時	時刻	天候	風の状況	無・弱・中・強	気温
	トラップの種類・名称	餌の種類	設置数	回収数	回収率	捕獲個体	

(捕獲結果)

個体	種名	トラップの種類	餌	設置箇所の植物	性別	頭胴長 (mm)	尾長 (mm)	後趾長 (mm)	耳長 (mm)	体重 (g)	前趾長×前趾幅 (mm)	備考

<特記事項>

調査担当者

1 食害等により参考値を示す場合は () 付数値、測定不能の場合は "NG" と記入する。
2 長さは 0.5mm、重さは 0.1g 単位で記録する。

●陸上昆虫類

昼間活動中の昆虫類を対象とした一般採集法、地面徘徊性の種を対象としたベイトトラップ法、ガ類等走光性を持つ種を対象としたライトトラップ法の3つの手法を用いて行います。



一般採集法



ベイトトラップ法



ライトトラップ法

